

Message memo

◇タイトル 『Jesus Family Church Vision』 ～教会を全地に～

◇聖書箇所 使徒9章31節

◇メッセージ 西村希望師

◇中心聖句 使徒9章31節

こうして教会は、ユダヤ、ガリラヤ、サマリヤの全地にわたり築き上げられて平安を保ち、主を恐れかしこみ、聖霊に励まされて前進し続けたので、信者の数がふえて行った。

WITH JESUS

しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、驚のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(イザヤ40:30)

Vol.37-9
2021.2.28

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆元気食堂『応援弁当』

元気食堂では、去年の6月から今まで600個以上のお弁当を必要なご家庭に、無料でお届けすることができています！これからも元気食堂を通して地域や家庭が明るくなるように、1日1愛で前進していきます！



愛のメッセージで心も身体も元気！



可愛いスタッフがお弁当の宣伝をしてくれました♪



店内のメニューも更に美味しくパワーアップ★



看板が新しくなりました！！

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野2-6-16 TEL 045-902-7898

JESUS FAMILY CHURCH VISION ～チャーチビジョン～

- ①働き手が少ない “収穫は多いが、働き手が少ない。” (マタイ 9: 35～38)
②教会を全地に
“…教会は、…全地にわたり築き上げられて平安を保ち、…” (使徒 9: 31)
③Love God, Love people
“『…あなたの神である主を愛せよ。』次にはこれです。『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』” (マルコ 12: 28～31)

溢れるばかりの祝福をあなたに ～什一献金の恵み～

【什一献金の心得 Part2】 信仰によって献金しましょう
私たちは神様こそ最高の価値あるお方であり、私たちの養い主であると信じています。私たちは「金が全て」という人生観から解放され、永遠の価値のために喜んで献金を献げる者となりました。信仰によって献金を献げましょう。
“私はこう考えます。少しだけ蒔く者は、少しだけ刈り取り、豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります。ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してくださいます。”
(II コリント 9 章 6, 7 節)

EVENTS

- ◆3月14日(日) スペシャルビジョンワーシップ 佐藤彰師
- ◆3月20日(土) 午前: ジョイキッズ保育園卒園式 午後: HIGS 卒業式
- ◆3月30日(火) ~31日(水) オンラインぶっとびキャンプ

Information

●2月～4月 聖山を応援しよう! 月間●
ファミリーキャンプや沢山のユース、キッズの救いと成長のために用いられている『聖山高原チャペル』を与えて下さった神様に感謝を表しましょう。

【聖山高原チャペル 献金お振込先】

- ◆ゆうちょ銀行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 記号: 11180 番号: 10138581
口座名義: 聖山高原チャペル
- ◆他行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 店名: 一八 店番: 118
口座種別: 普通 番号: 1013858 口座名義: 聖山高原チャペル

【ジーザス・ファミリー・チャーチ 献金お振込先】

- ◆礼拝・什一・感謝・車両献金
金融機関名: 三井住友銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 6730043 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

【車両献金についてのお願い】

お振込みで献金される際に、振込人名の前に『シ』とご記載下さい。例) シ ○○ ○○ (氏名)

祝福タイムズ

感謝

牧師 田中祥史

いつも聖山高原チャペルのために祈り、実際の愛のサポート心より感謝いたします。この度に電気代の件、皆様にご心配やご迷惑をおかけいたしましたこと深くお詫び申し上げます。

ことの発端はキャンプのできない期間の聖山の維持費をどうしようかということまでさかのぼります。もしも1年以上キャンプを開けないのであれば実際に一年間閉じてしまい、他の方法を探した方が良いのではないかと、そのようなところまで検討をしていました。しかし主は導きは閉鎖することではなく、そこに留まり道を模索するように示されました。多くのところからもサポートやご支援を頂きました。それらを無駄にすることのないように、できる限りの対策をして経費を削減することを目指しました。

その中のひとつに電力会社の乗換があり、通常の電力会社よりも市場連動型の新電力会社のほうが、圧倒的に安価な料金で電力を提供して下さることになり、そちらと契約をすることとなりました。そうしてしばらくの間、安い電力料金でコストがカットできていたのですが昨年末から問題が起きました。メディアでも報道されている通り年末年始に起こった大寒波の影響により電力料金は高騰、さらに状況を悪くしたのは液化天然ガスの輸入ストップによる燃料の供給不足、原子力発電所や石炭火力発電所が停止していた等の状況が重なり合い、史上最大の高騰となってしまいました。高騰が発覚した年末の段階で、電力会社と協議し、主任牧師とも相談の上対応をしてきました。この状況に総務省も電力会社の指導にあたり、高騰価格の波をかぶった1月分については分割払いを認めることなど対策をするように要請をしました。聖山チャペルの契約している電力会社も、通常はできない月途中での固定プランへの変更(全契約事業所一律1/18付)という異例の対応をし本来69万円の金額であったところ11万円の減額をしてくださいました。また分割支払いにも応じてもらい、2月から6月にかけて5ヶ月間で支払うこととなっています。

キャンプができなかったためにより一層、ぶっとびキャンプ、そして聖山高原チャペルの日本の次世代伝道における重要性を認識されています。コロナ禍にあり、お友達伝道の火が消えそうなこの国に、キャンプを通して情熱、喜び、命を届けることができますように。経済の戦いはまだ続き、聖山高原チャペルの新しい道のりへの道も荒野の道ではありますが、引き続きお祈りに覚えていただければ幸いです。アブラハムのイサクをささげる本気の信仰を主が見たように、聖山の働きに信仰をもって取り組ませていただきます。

「主の山の上には備えがある。」(創 22:14)